

令和 8 年上半期

火災・救急・救助 統 計

南 越 消 防 組 合 消 防 本 部

は じ め に

この統計は、令和８年上半期（１月～６月）における南越消防組合の消防活動状況（火災・救急・救助）を統計的に収録し、今後の消防対策の参考資料とするため編集しました。

本書をご覧いただき、当消防組合の消防業務について、少しでもご理解いただければ幸いです。

令和８年８月

南越消防組合消防本部

目 次

火 災 統 計

	ページ
1. 令和8年上半期の火災概要	1
2. 火災発生状況及び比較	2
3. 行政区域別火災発生状況	3
4. 建物用途別火災発生状況	3
5. 原因別・月別火災発生状況	4
6. 時間別火災発生状況	5

救 急 統 計

1. 令和8年上半期の救急概要	6
2. 月別出場状況	6
3. 覚知別出場件数	7
4. 傷病程度別搬送人員	7
5. 各署（分署）別出場件数	8
6. 北陸自動車道における救急出場状況	8
7. 応急処置状況	9
8. ドクターヘリ搬送状況	10
9. ドクターヘリ搬送件数及び傷病程度別搬送人員	10

救 助 統 計

1. 令和8年上半期の救助概要	11
2. 救助出場状況	12
3. 救出所要時間	12
4. 月別救助活動状況	13
5. 北陸自動車道における救助出場状況	13

※全編において割合、構成比(率)、増減率等の割合を示す数値及び指数を示す数値については、小数点第2位又は第3位を四捨五入しており、このことにより内訳の合計は必ずしも総数に一致しない場合があります。

火 災 統 計

1 令和8年上半期の火災概要

(1) 令和8年上半期の出火件数は8件で、前年と比較して2件の増加となった。

火災種別の発生状況の内訳は、「建物火災」が5件、「林野火災」が2件、「その他の火災」が1件であった。「建物火災」の用途別内訳は、「住宅」が3件、個人宅の「倉庫」が1件、個人宅の「車庫」が1件であった。

(2) 構成市町別の出火件数は、越前市で6件、池田町、南越前町で各1件の火災が発生した。
(前年同期 越前市4件、池田町1件、南越前町1件)

(3) 火災による損害の総額は4,817千円で、前年と比較して4,241千円の増加となった。

(4) 火災による焼損床面積は、163㎡で、前年と比較して143㎡の増加となった。

(5) 火災による死者は1名で、負傷者は無かった。
(前年同期 死者0名、負傷者2名)

(6) 出火原因をみると、「たき火」が2件、「たばこ」、「こんろ」が各1件、「不明」が4件であった。

2 火災発生状況及び比較

年別及び比較 区 分		令和 8 年 上半期	令和 7 年 上半期	比 較 (△：減)
出火件数 (件)	建 物	5	6	△ 1
	林 野	2		2
	車 両			0
	そ の 他	1		1
	計	8	6	2
損 害 額 (千円)		4,817	576	4,241
焼損棟数 (焼損程度) (棟)	全 焼	1	1	0
	半 焼			0
	部 分 焼	4	3	1
	ぼ や	1	3	△ 2
	合 計 棟 数	6	7	△ 1
焼損面積	建物床面積 (㎡)	163	20	143
	建物表面積 (㎡)	3	138	△ 135
	林 野 (a)	21		21
死傷者数 (人)	死 者	1		1
	負 傷 者		2	△ 2
罹災世帯数 (世帯)		4	3	1
罹災人員 (人)		11	10	1
1 ヶ月平均火災発生件数 (件)		1.3	1.0	0.3
1 日平均損害額 (千円)		26.6	3.2	23.4
1 件平均損害額 (千円)		602.1	96.0	506.1
1 日平均建物焼損床面積 (㎡)		0.9	0.11	0.79
1 件平均建物焼損床面積 (㎡)		32.6	3.3	29.3

3 行政区域別火災発生状況



管内市町別状況		
市町	火災件数	損害額(千円)
①越前市	6	4,712
	(4)	(465)
②池田町	1	105
	(1)	(1)
③南越前町	1	0
	(1)	(110)

() は、前年同期状況を示す。

4 建物用途別火災発生状況

用途別	区分	出 火 件 数	焼損棟数（焼損程度）					焼損 床面積 （㎡）	焼損 表面積 （㎡）	損 害 額 （千円）			
			棟 合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や			建 物	収容物	その他	合 計
住宅		3	3			3		21		1,701	78		1,779
倉庫（個人宅）		1	2	1			1	142		2,434	250	84	2,768
車庫（個人宅）		1	1			1			3	23	103		126
合 計		5	6	1	0	4	1	163	3	4,158	431	84	4,673

5 原因別・月別火災発生状況

火災種別	原因別	月 別							損害額 (千円)
		1	2	3	4	5	6	合計	
建物	たばこ		1					1	105
	こんろ				1			1	1,254
	放火							0	0
	不明	1		1	1			3	3,314
林野	たき火				2			2	144
その他	不明				1			1	0
合 計		1	1	1	5	0	0	8	4,817

6 時間別火災発生状況

区分 時間別	件 数					建物 火災	焼損棟数 (焼損程度)				林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	焼損面積		林 野 焼 損 面 積 a	損害額 (千円)
	1	2	3	4	5		全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や				床面積 (㎡)	表面積 (㎡)		
0～1																	
1～2																	
2～3																	
3～4																	
4～5																	
5～6																	
6～7																	
7～8																	
8～9																	
9～10																	
10～11													1				
11～12						2			2		1			4	3	7	1,380
12～13																	
13～14						2	1		1	1				149			2,873
14～15																	
15～16																	
16～17											1					14	144
17～18																	
18～19						1			1					10			420
19～20																	
20～21																	
21～22																	
22～23																	
23～24																	
不明																	
計						5	1	0	4	1	2	0	1	163	3	21	4,817

救 急 統 計

1 令和8年上半期の救急概要

- (1) 令和8年上半期における救急出場件数は1,976件、搬送した傷病者は1,817人で前年に比べ出場件数は226件の減少、搬送人員は269名の減少であった。
- (2) 事故種別割合は、急病が全出場件数の64.9%と最も多く、続いて一般負傷の18.5%、転院搬送8.0%、交通事故の4.4%の順であった。
- (3) 搬送傷病者を傷病程度別にみると、軽症が全搬送人員の44.2%、中等症が24.3%、重症が28.2%であった。
- (4) 救急隊員による応急処置の総件数は5,536件で、搬送した傷病者一人当たり約3.3件の応急処置を行った。
- (5) 高度な救命処置としては、気管挿管4件、除細動3件、静脈路確保24件、アドレナリン投与11件、ブドウ糖投与1件であった。

2 月別出場状況

月	種別 区別	合 計		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				う ち 不 搬 送
		令和 7年	令和 8年											転 院 搬 送	医 師 搬 送	器 材 搬 送	そ の 他	
1	出場件数	434	371				24	2	1	67		1	234	34			8	31
	搬送人員	415	348				29	2	1	65		1	216	34				
2	出場件数	362	329	1			13	1		69		2	220	20			3	35
	搬送人員	334	296	1			13	1		65		1	195	20				
3	出場件数	373	337	2			10	4	1	59		3	225	27			6	22
	搬送人員	355	316				11	4	1	58		2	213	27				
4	出場件数	350	272	1			10	4	1	46	1	2	175	29			3	26
	搬送人員	330	246				10	3	1	42		2	159	29				
5	出場件数	330	361				15	2	2	70	1	2	232	29			8	28
	搬送人員	324	337				15	2	2	66	1	2	220	29				
6	出場件数	353	306	2			15	3	2	55		9	197	19			4	32
	搬送人員	328	274				11	3	2	51		6	182	19				
合 計	出場件数	2,202	1,976	6	0	0	87	16	7	366	2	19	1,283	158	0	0	32	174
	搬送人員	2,086	1,817	1	0	0	89	15	7	347	1	14	1,185	158	0	0	0	

3 覚知別出場件数

事故種別 区 分			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	器 材 搬 送	そ の 他
覚 知 別	出場件数	割合 (%)														
自己覚知	6	0.3	1			3			1			1				
1 1 9	1,849	93.6	5			74	15	7	345	2	18	1,250	105			28
加入電話	102	5.1				8	1		14		1	21	53			4
警察電話	1	0.1				1										
駆け付け	17	0.8							6			11				
その 他 (※)	1	0.1				1										
合 計	1,976	100	6	0	0	87	16	7	366	2	19	1,283	158	0	0	32

※その他：事故自動通報システム

4 傷病程度別搬送人員

事故種別 区 分			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
													転 院 搬 送	そ の 他
程 度 別	搬送人員	割合 (%)												
死 亡	58	3.2	1			1			15		3	38		
重 症	513	28.2				2	5		117		1	299	89	
中等症	442	24.3				8	3	1	52		5	311	62	
軽 症	804	44.3				78	7	6	163	1	5	537	7	
傷病なし	0	0.0												
合 計	1,817	100	1	0	0	89	15	7	347	1	14	1,185	158	0

5 各署（分署）別出場件数

事故種別 区 分				火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他			
				災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	転	医	器	そ
管轄	署 別	出場件数	割 合 (%)		災	害	事	災	競	負		行		院	師	材	他
中 消 防 署	中 署	1,006	50.9	1			34	7	5	165		6	672	101			15
東 消 防 署	東 署	623	31.5	3			36	7	1	128		9	404	24			11
	池田分署	70	3.6				4	1		13	1	1	42	7			1
南 消 防 署	南 署	217	11.0	1			11	1	1	53	1	3	122	22			2
	河野分署	60	3.0	1			2			7			43	4			3
合 計		1,976	100	6	0	0	87	16	7	366	2	19	1,283	158	0	0	32

6 北陸自動車道における救急出場状況

署別 区分		中 消 防 署	東 消 防 署	南 消 防 署	合 計
出 場 件 数			2	8	10
搬 送 人 員			1	6	7
傷 病 程 度	死 亡				0
	重 症			1	1
	中 等 症			2	2
	軽 症		1	3	4
	傷病なし				0

7 応急処置状況

事 故 種 別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		合 計
											転 院 搬 送	そ の 他	
搬 送 人 員													
処 置 人 員	1			89	15	7	347	1	14	1,185	158		1,817
処 置 項 目	1			97	16	7	360	2	17	1,267	158		1,925
止 血				4	3		30	1	2	7	1		48
固 定				69	5	2	60		1	5			142
人 工 呼 吸							1			6			7
心 マ ッ サ ー ジ													0
うち自動式心マッサージ													0
心 肺 蘇 生	1			1			17		3	33			55
うち自動式心マッサージ							1		1	3			5
酸 素 吸 入	1			1			22		4	215	38		281
気 道 確 保	1			1			16		3	55			76
うち経鼻エアウェイ										2			2
うち喉頭鏡・鉗子										1			1
うちラリングアルマスク	1						1		1	2			5
うち気管挿管							1			3			4
保 温				2	1		6		2	44	6		61
被 覆	1			7	3		34		2	2			49
在 宅 療 法							1			1			2
シ ョ ッ ク パ ン ツ													0
除 細 動										3			3
静 脈 路 確 保	1						6		2	15			24
アドレナリン投与	1						4		1	5			11
血 糖 測 定										5			5
ブ ド ウ 糖 投 与										1			1
血 圧 測 定				94	16	7	337	2	12	1,198	157		1,823
心 音 ・ 呼 吸 音 聴 取	1			8	1		24		2	86	11		133
血中酸素飽和濃度測定				95	16	7	341	2	12	1,209	158		1,840
心 電 図 測 定	1			16	2		86		7	781	82		975
うち伝送													0
そ の 他													0
合 計	8	0	0	298	47	16	985	5	53	3,671	453	0	5,536

8 ドクターヘリ搬送状況

区 分 事故種別				火	自然	水	交通	労働	運動	一般	加	自	急	そ
				災	災	難	事	災	競	負	害	損	病	の
管 轄	署 別	要請 件数	搬送 件数				故	害	技	傷		為		他
中 消 防 署	中 署	1	1										1	
東 消 防 署	東 署	1	1							1				
	池 田 分 署													
南 消 防 署	南 署	7	6				1			1	1		4	
	河 野 分 署													
合 計		9	8	0	0	0	1	0	0	2	1	0	5	0

9 ドクターヘリ搬送件数及び傷病程度別搬送人員

月別	搬送件数	傷病程度			
		死亡	重症	中等症	軽症
1					
2	1		1		
3	3	1	1	1	
4					
5	2		1	1	
6	2		1	1	
合 計	8	1	4	3	0

救 助 統 計

1 令和8年上半期の救助概要

- (1) 令和8年上半期の出場件数は32件で前年より9件減少した。そのうち救助活動を実施した件数は11件であった。また、救助人員は17名で前年に比べ4名増加した。
- (2) 事故種別毎では、交通事故が13件で最も多く、その他の事故（転落事故など）が10件、建物等による事故が7件、ガス及び酸欠事故が1件、機械による事故が1件であった。
- (3) 救助を開始してから救出完了までの所要時間は、15分未満が11件であった。
- (4) 北陸自動車道への出場はなく、前年より3件減少した。

2 救助出場状況

種別 区分		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自然災害風水害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故 (転落事故など)	合 計	
											令和 8年	令和 7年
出 場 件 数			13			1	7	1		10	32	41
救 助 件 数			5			1	1			4	11	13
救 助 人 員			11			1	1			4	17	13
出 場 隊 員	救 助 隊 員		73			3	41	5		50	172	208
	救 急 隊 員		39			3	21	3		35	101	140
	消 防 隊 員		0							12	12	22
	合 計	0	112	0	0	6	62	8	0	97	285	370
出 場 車 両	救 助 工 作 車		13			1	8	1		10	33	37
	救 急 車		13			1	7	1		12	34	46
	消 防 車 等									3	3	4
	合 計	0	26	0	0	2	15	2	0	25	70	87
傷 病 程 度 別	死 亡									2	2	5
	重 症										0	3
	中 等 症									1	1	0
	軽 症		11			1				1	13	5
	その他（不搬送）						1				1	0
	合 計	0	11	0	0	1	1	0	0	4	17	13

3 救出所要時間（救助開始～救助完了）

種別 区分		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風水害 自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故 (転落事故など)	合 計
0 分 ～ 15 分 未 満			5				1			4	10
15 分 ～ 30 分 未 満											0
30 分 ～ 60 分 未 満						1					1
60 分 以 上											0
合 計		0	5	0	0	1	1	0	0	4	11

4 月別救助活動状況

区分 月別	事 故 種 別										活 動 状 況				
	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害	自然 災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 欠 及 事 び 故	爆 発 事 故	（転落事故など） その他の事故	合 計	出 場 人 員	活 動 件 数	活 動 人 員	救 助 人 員
1 月		3					2				5	43	1	9	7
2 月							2	1		3	6	54	2	22	2
3 月		2				1	1			2	6	50	3	23	3
4 月		2					1				3	26	1	9	1
5 月		3								2	5	49	2	18	2
6 月		3					1			3	7	63	2	38	2
合 計	0	13	0	0	0	1	7	1	0	10	32	285	11	119	17

5 北陸自動車道における救助出場状況

区分 月別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	合計
武生 I . C ～ 鯖江 I . C （下り線）							0
武生 I . C ～ 今庄 I . C （上り線）							0
今庄 I . C ～ 武生 I . C （下り線）							0
今庄 I . C ～ 敦賀 I . C （上り線）							0
上記以外の北陸自動車道							0
合 計	0	0	0	0	0	0	0

〒915-0846

福井県越前市千福町126番地

南越消防組合消防本部

TEL 0778-21-0119

FAX 0778-21-8880

火災救急情報テレホンサービス

0778-22-4477

Eメール nsk119@city.echizen.lg.jp

ホームページ <http://fd-nanetsu.mitelog.jp/>